

# 総合就職サポート事業の実績（年度推移）

	支援者	就職者	【雇用形態】				就職率	保護 廃止	定着率 (※)	拡充内容等
			正規 (正社員)	非正規 常用	非正規 臨時	非正規 日雇				
平成27年度	5,429	3,741	12.70%	85.90%	0.40%	1.00%	68.90%	247	41.10%	専門職(精神保健福祉士もしくは臨床心理士)の配置
平成28年度	5,192	3,537	11.30%	87.30%	0.40%	1.00%	68.10%	209	46.40%	支援期間の長期化(3ヶ月→3.7ヶ月)をふまえた支援体制の補強
平成29年度	4,476	2,940	13.40%	85.70%	0.10%	0.80%	65.70%	209	47.60%	専門職(社会福祉士)の配置 2年契約(支援の継続性を担保)
平成30年度	4,155	2,754	11.90%	86.70%	0.10%	0.80%	66.30%	160	48.60%	2年契約(支援の継続性を担保) 定着支援体制の補強(前年度就職者への定着支援の実施)
令和元年度	3,754	2,346	12.60%	85.90%	0.50%	1.00%	62.50%	146	47.20%	3年契約(支援の継続性を担保)
令和2年度	3,523	2,032	14.30%	84.70%	0.20%	0.80%	57.70%	145	46.10%	3年契約(支援の継続性を担保)
令和3年度	3,136	1,908	13.80%	85.40%	0.20%	0.60%	60.80%	141	53.90%	3年契約(支援の継続性を担保)
令和4年度	2,770	1,661	14.30%	84.90%	0.30%	0.50%	60.00%	136	44.30%	2年契約(支援の継続性を担保)
令和5年度	2,699	1,716	15.44%	84.03%	0.29%	0.23%	63.60%	148	47.00%	2年契約(支援の継続性を担保)
令和6年度	2,837	1,665	13.99%	85.41%	0.12%	0.48%	64.43%	188	51.08%	2年契約(支援の継続性を担保) フェーズ検討会議の導入 専門資格を有する面談支援員を増員

※平成27年度～令和5年度は6か月定着率、令和6年度は3か月定着率を記載

※令和6年度就職率はフェーズ検討会議を経て本事業による就労支援を行うことが適当とされた者をもとに算出